

公営企業の経営戦略の策定等に関する研究会 ワーキング・グループの設置(案)

1 趣旨

「公営企業の経営戦略の策定等に関する研究会」(以下「研究会」という。)は、公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくためには、各企業の実情に対応した中長期的な視野に立った経営の基本計画である「経営戦略」の策定が必要であることから、その策定方法等について専門的な見地からの検討を行うために設置するものである。

「経営戦略」は、①中長期的な将来需要を適切に把握するとともに、ストックマネジメント等の知見を活用してその最適化を図ることを内容とする「投資計画」と、②必要な需要額を賄う財源を経営の中で計画的かつ適切に確保することを内容とする「財政計画」について、需要額を最適化した「投資計画」を履行するための財源を「財政計画」に基づき確保する形で策定することが基本となる。

「投資計画」と「財政計画」は、相互に関連したものであり、最終的に均衡した形で策定されることが望まれるところである。一方で、扱っている領域自体は異なるものであり、策定に必要な知見も異なるものである。

このことを踏まえて、研究会においては、検討の合理化・効率化と検討内容の深化を図るために、「投資計画」「財政計画」のそれぞれについて策定方法等を集中的に検討するためのワーキング・グループ(WG)を設置して検討を行い、各WGの検討結果について研究会全体で審議することとする。

2 WGの検討内容

○投資計画WG

- ・中長期的な需要(建設・改良・更新・維持管理・除却等に要する経費)の把握
- ・需要を最適化するための手法(ストックマネジメント・施設合理化等)の導入
- ・上記を踏まえた「投資計画」の策定(手順・留意点等)

○財政計画WG

- ・財源構成(料金・繰入金・企業債)の均衡化
- ・各財源を確保する際の手法・留意点等
- ・中長期的な経営見通しの把握
- ・上記を踏まえた「財政計画」の策定(手順・留意点等)

3 WGのメンバー

<投資計画WG>

堀場 勇夫 青山学院大学経済学部教授

石原 俊彦 関西学院大学大学院教授

奥野 信宏 中京大学総合政策学部教授

神尾 文彦 野村総合研究所社会システムコンサルティング部長

倉本 宜史 甲南大学マネジメント創造学部講師

滝沢 智 東京大学大学院教授

根本 祐二 東洋大学経済学部教授

渡部 厚志 松江市上下水道事業管理者上下水道局長

<財政計画WG>

堀場 勇夫 青山学院大学経済学部教授

石井 晴夫 東洋大学経営学部教授

井手 秀樹 慶応義塾大学商学部教授

宇野 二郎 札幌大学法学部教授

大木 節裕 横浜市財政局財政部長

高端正幸 新潟県立大学国際地域学部准教授

沼尾 波子 日本大学経済学部教授

水田 雅博 京都市公営企業管理者上下水道局長

山崎 武史 公認会計士